

災害時の安全安心のために

10月25日(金)、エリアワンエンタープライズ(株)と「津波災害または高潮などによる災害時における緊急一時避難施設としての使用に関する協定」を締結しました。

これは、里町里の「ホテルエリアワンコシキアイランド」を津波災害、高潮などの災害時における緊急一時避難施設(通称：津波避難ビル)として使用するものです。この協定により、市民、旅行客などの安全安心の確保に貢献されることが期待されます。



力強い演技を披露

10月26日(土)、S S プラザせんだいで、第15回薩摩川内はんやジュニア大会を開催しました。

市内の小学校、義務教育学校8校が出場し、「正調はんや節」や「はんやロックバージョン」に合わせて熱気のこもった素晴らしい演技を披露しました。



昌寧郡職員と意見交換

10月29日(火)、友好都市である大韓民国昌寧郡の職員8人が、職員研修交流を目的に本市を訪問されました。

2泊3日の行程では、「川内港を介した友好都市間の貿易の可能性」「ふるさと納税制度」について本市の職員と意見交換を行いました。

今後も友好都市間の持続可能な経済交流の実現に向けて取り組みます。



「まちの話題」に投稿ください。

まちの話題は、市民の皆さんからいただいた情報により、身近な話題を掲載しています。皆さんからのたくさんの投稿お待ちしております。

投稿方法

- ①タイトル(11文字程度) ②本文(140文字程度)
③投稿者名 ④連絡先 ⑤写真1枚～3枚
を添えて、秘書広報課までメールで投稿ください。
メールアドレス/koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

みんなで仮装、ハッピーハロウィン

10月27日(日)、向田地区商店街で、ハッピーハロウィン秋祭りを開催しました。

さまざまな仮装をした多くの子どもたちで賑わい、ウォークラリーやお化け屋敷などのアトラクションを楽しみました。ダンスグループによるステージショーも行われ、商店街に多くの笑顔が溢れました。



【情報提供：太平橋通り商店街振興組合】

県民週間コンクールで学校賞を受賞

10月31日(木)、川内小学校で、県民週間コンクール【標語の部】学校賞受賞の表彰式を行いました。

これは地域が育む「かごしまの教育」県民週間ポスター原画・標語コンクールで、同校が学校の魅力を伝える素晴らしい作品づくりに取り組んでいることが高く評価されたものです。



この度、引き続き2期目の市政のかじ取りを担わせていただくことになりました。

これまで、さまざまな場面におきまして市政にご協力いただきましたことに、改めて感謝申し上げます。先人から引き継いできたふるさとを未来へとつなぎ、持続的に発展させていく使命の大きさと重責を厳粛に受け止め、皆さまから寄せられました信頼と負託に応えられるよう、これまでの経験と実行力を生かし、市政の推進に全力を尽くす所存です。

1期目の4年間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、市民生活や社会経済活動に甚大な影響を及ぼす中で、市民の皆さまと総力を挙げて、感染予防対策、ワクチン接種や経済支援など、コロナ禍の克服に取り組んでまいりました。



▲当選証書を受け取る田中市長

第3次総合計画につきましては、さまざまな広聴活動を通じて策定作業を進めた他、川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備促進、川内(火力)発電所跡地のサークルパーク九州の構想実現に向けた取り組みの推進、さらには、川内港久見崎みらいゾーンの整備完了と分譲の開始、高城産業用地の整備推進など、循環経済・産業拠点やさらなる雇用の創出に取り組んでまいりました。

また、燃ゆる感動かごしま国体や全国高等学校総合文化祭、東京オリンピック事前合宿など、数十年に一度の全国規模の大会・イベントなどを本市で開催して、新たな交流の創出に取り組み、甑島においては、医療従事者の確保を図るとともに、(仮称)上甑島診療所の開所に向けた準備を進めております。

さらに、産後ケアの充実、(略称)

このような中、令和4年2月には、「アフターコロナを見据えた薩摩川内市の中期展望」を市長戦略方針として公表し、未来創生の実現に向けた施策を積極的に推進してきたところです。

まちづくりの新たな羅針盤である

私は、「将来ビジョンの実現」と「市民サービスの充実」という基本的な考え方のもと、これからの4年間は、「未来創生10ビジョン」を掲げ、また、(仮称)笑顔アクションプランを策定し、市独自の政策として、来年4月から「子ども医療費の窓口負担ゼロ」の実行など、少子化対策・子育て支援や産業人材の確保、移住定住の促進を図るとともに、「世代を超えて笑顔でつながり、楽しい集いのまち薩摩川内市」の実現を目指してまいります。

最後に、市民の皆さまの期待と信頼に応えるべく、広聴・広報、情報公開の基本姿勢で、市政の発展のため、全身全霊をかけて取り組んでまいりますので、ご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。就任のあいさついたします。

薩摩川内市長

田中 良二

未来創生10ビジョンの実現 ～参画・協働『笑顔』アクションプラン 未来発展～

未来創造ビジョン ～未来への発展に向けて～

- 1 少子化対策・子育て支援**
 - 総合的な少子化対策の展開
 - 妊娠・出産・産後ケアの支援充実
 - 子育て支援の強化
 - 学校教育の充実
- 2 SDGs・カーボンニュートラル・スマートシティ**
 - SDGs・カーボンニュートラルの達成
 - サーキュラー(資源循環)都市の創出
 - スマートデジタル都市(行政DX、まちのDX)の実現
 - 稼げるまちづくりの推進
- 3 産業経済**
 - 農林畜水産業・六次産業化の振興
 - 商工業の振興、企業連携・企業誘致の強化
 - 貿易振興・ポートセールス・多文化共生の推進
 - 雇用創出、産業人材確保・移住定住の充実
 - 中心市街地活性化
- 4 文化・スポーツ・観光**
 - 芸術文化・スポーツの振興
 - 合宿・コンベンション誘致の強化
 - 地元盛り上げ型観光地域づくりの推進
 - 甑島ツーリズム・グリーンツーリズムの推進
- 5 防災・社会基盤**
 - 防災教育・まちづくりの推進、防犯・消防力の向上
 - 川内川改修促進、流域治水・国土強靱化(防災)の促進
 - 川内港整備促進・背後地開発の強化
 - 南九州西回り自動車道・川内宮之城道路・主要県道の整備促進

地方創生ビジョン ～均衡ある発展に向けて～

- 1 地域デザイン**
 - 『笑顔』アクションプランの策定、実行～笑顔でつながる楽しい『集い』のまちづくり(仮称)スマイル・コミュニティ～
 - 買い物不便・地域交通対策の充実
 - 中心市街地、川内北、中央、南エリア、西部エリア(川内港背後地開発)、東部エリア、甑島の振興
 - 都市のブランド化(地域資源・住み心地)・シティセールスの推進
- 2 人材の育成・活躍**
 - 生涯学習社会の実現
 - 地域の誇りづくり推進
 - 男女共同参画社会・ダイバーシティの形成
 - 市職員の活躍推進
- 3 コミュニティ・市民活動・環境**
 - 地区コミュニティ・自治会の支援
 - 市民活動団体の支援
 - 生きがいづくりの推進
 - 環境保全・活用対策の充実
- 4 健康・福祉**
 - 医療体制の充実・健康づくりの推進
 - 地域包括ケアネットワークの充実
 - 生涯現役社会の推進
 - 高齢者・障がい者福祉の推進
- 5 市役所改革**
 - 広聴・広報(情報発信HP・SNS・YouTube)の充実
 - 財政健全化の推進
 - 行政改革(組織・施設・業務の最適化、行政DX)の推進
 - 市役所サービス満足度の向上